
嫌な雑学

催吐剤

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

嫌な雑学

【コード】

N1615Q

【作者名】

催吐剤

【あらすじ】

嫌なことを知って嫌な気持ちになろう！

1 空気中を漂うホコリの主成分は、乾燥して砕けた虫の死骸や糞の粉末である。あなたは呼吸をするたびに、実に蚊の足一本分ほどの虫を吸気しているのだ。

2 目に入ったゴミはどこへ行くのか。ほとんどは目やんとなって外部へと排出される。しかし、完全に排出されるわけではなく、目の裏へと入り込むものがある。これは希望すれば外科手術によって取り除くことができる（逆に言えば手術をしなければ取り除くことができない）のだが、日常生活を送る上では何の問題もないので放置されている。だから、あなたの目の裏には、睫毛や砂利や虫の粉末などでできたペースト状のゴミの塊がべったりと張りついているのだ。

3 鼻毛を一本抜くと、肺炎に罹患する確率が〇、〇三パーセント上がる。

4 あなたが家の中にいるクモを殺すと、クモに喰い殺されるはずだ

ったダニが生き延びて卵を生む。よって、あなたがクモを一匹殺すたびに六千匹のダニが増える計算になるのだ。

5

あなたの枕の中に生息しているダニたちは、あなたが眠っている間に顔面へと一斉に移動し、毛穴に詰まった皮脂を喰い尽くし、代わりに糞や卵を産みつけていく。

6

何度も使ったコップの内側には大量の大腸菌が付着している。乾燥していれば問題はないが、水を注ぐと凄まじい速度で増殖を開始し、三秒後には便器の水と同程度にまで汚染される。しかし、あなたは何も知らずに全てを飲み干している。

3

7

クシャミをすると、その衝撃で脳内の毛細血管がブチブチと切れ、脳細胞が死滅するので、約十二時間分の記憶が消える。

8

上記は全てフィクションである。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1615q/>

嫌な雑学

2011年1月16日03時56分発行